



たまねぎ



発行日：令和8年1月9日

1. 卸売価格の動向

○250 円/kg（1月6日）

➢ 平年比：169%

○1月の価格見通し

平年を上回って推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○471 円/kg

（12月12日全国平均）

➢ 前月比：107%、平年比：161%

➢ 東京：365 円（3玉）

➢ 大阪：100 円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：3/20（前月 5/20）

➢ 大阪：5/10（前月 6/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○382g/人（11月全国平均）

➢ 前月比：101%

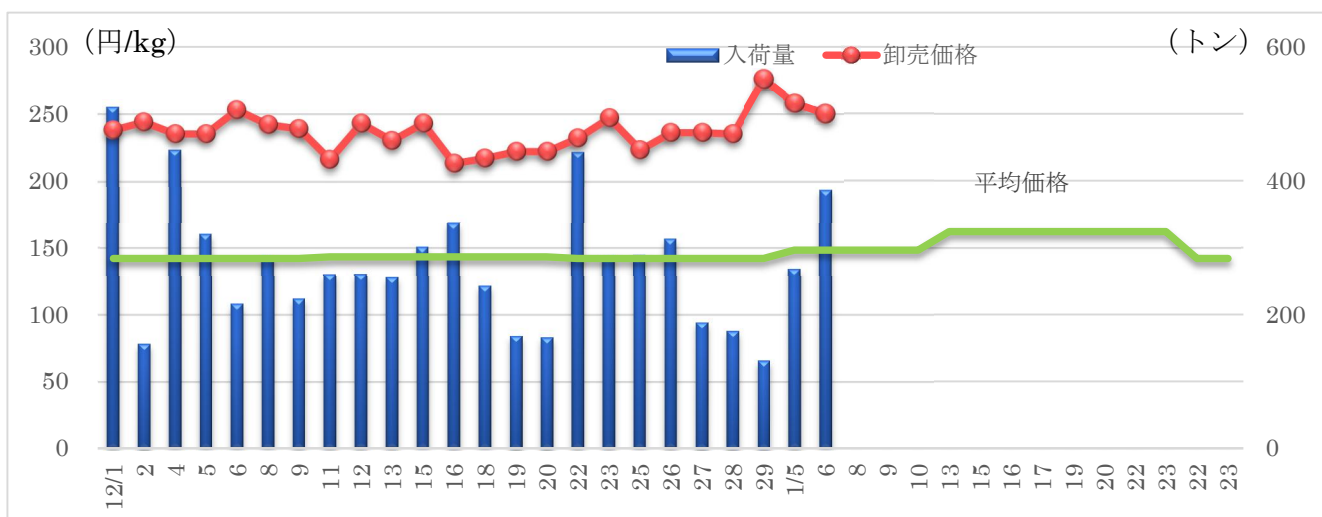
➢ 前年同月比：93%

○5,187g/人（2024 年年間）

➢ 前年比：98%

（総務省統計局家計調査）

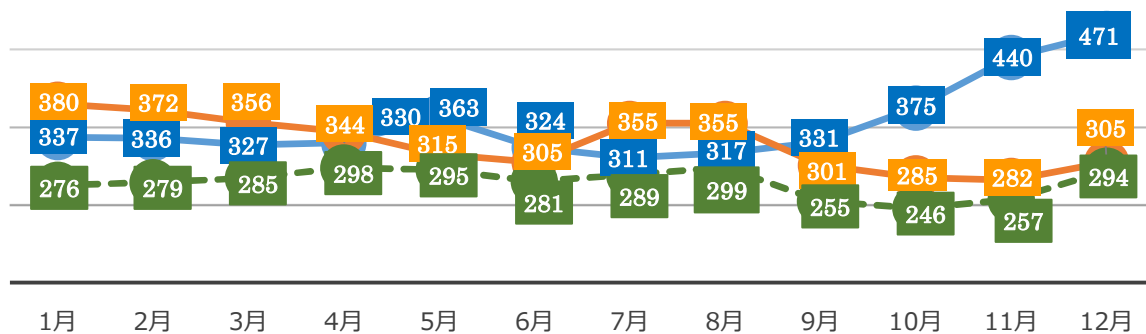
4. たまねぎの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. たまねぎの小売価格の推移

(円/kg)

令和7年 令和6年 平年



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
北海道岩見沢市 (8/27)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
静岡県浜松 (11/12)	前年並み	平年並み	平年並み	－
愛知県碧南市 (12/22)	増加	平年並み	平年並み	－
兵庫県淡路島 (12/22)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
香川県三豊 (6/5)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
愛媛県西条市 (12/22)	前年並み	－	－	－
佐賀県白石 (12/15)	前年並み	平年並み	平年並み	－

※特記ない場合は平年比。() 内は調査日。

(機構調べ)



兵庫県淡路島：圃場の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (1/10~2/6)

週別の天候				
1/10~1/16	北日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、低気圧の影響を受けやすいため、半年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 東日本日本海側では、低気圧の影響を受けやすく、また冬の気圧配置の影響を受けやすい時期があるため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。			
1/17~1/23	北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ晴れの日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、低気圧の影響を受けにくいため、半年に比べ曇りや雨または雨の日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
1/24~2/6	北日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、半年と同様に曇りや雨または雨の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、半年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、半年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並か多い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
	太平洋側	低20 並40 高40% 平年並か多い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み
東日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側	低20 並30 高50% 高い見込み	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並30 多50% 多い見込み
西日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み
	太平洋側	低20 並30 高50% 高い見込み	少60 並30 多10% 少ない見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み

(気象庁 1 月 1 日 予報)

8. 輸入動向 (生鮮たまねぎ)

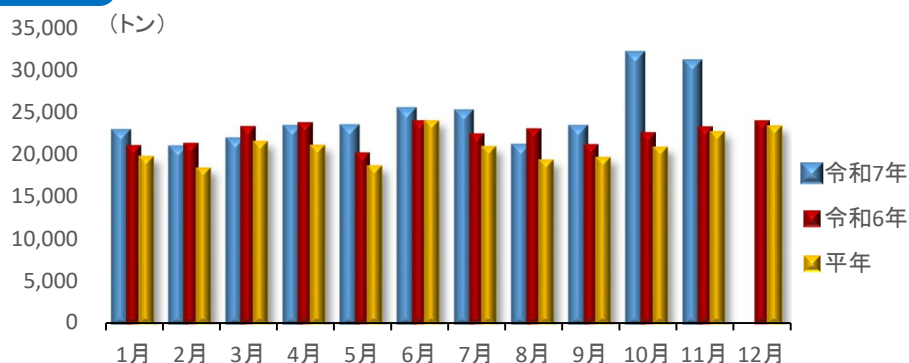
○30,853 t (11 月輸入量)

➢ 前年同月比：133%

○輸入先国ベスト3

- 1 位 中国 26,550 トン
- 2 位 米国 3,766 トン
- 3 位 オランダ 436 トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

12 月も引き続き北海道産に入荷となった。引き続き夏場の高温の影響で小玉傾向となり、価格は平年を大幅に上回った。

1 月は、北海道産に加えて静岡県も入荷してくる。静岡産は昨年、天候の影響で大幅に出荷が遅れたが、今年は生育に問題なく平年並みの見込み。出荷数量は平年を下回り、価格は平年を上回って推移する見込み。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課